

2021 年度実施概要

学校名

富山県立砺波高等学校

採択活動名

臨海実習とマイクロプラスチックの解析 ～探究活動を通じて SDG14 理解を深める～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 生物の多様性と共通性、分類	2	総合
2. 校内実習	2	総合
3.		

取り組みの概要

○事前学習

- ・「生物の多様性と共通性」「分類」の講義を行う。

過去の生徒たちの取り組んだ課題研究のポスターを見て、題材とする生物を設定する。また、図書館やインターネットを利用して、課題を見つける。

○校内実習(2021年8月2日～4日)

臨海実習の代替実習として校内での海洋生物を題材とした課題研究に取り組む実習とした。

- ・初日に海洋生物のタッチプールの設営し、教授による動物の分類と課題研究に関する講義を受講した。
- ・課題研究に2日間取り組んだ。(班別に設定していた課題を修正し、課題研究を行う。課題設定、実験計画、まとめ方などを学ぶ。教授、助手の指導も仰ぐ。)
- ・2日目または3日目に発表準備に取り組んだ。(課題研究結果を模造紙にまとめ、発表準備を行う。)
- ・3日目の午後から課題研究発表会を行った。(各班での研究結果をポスターセッションにより発表する。互いに相互評価すると同時に、教授とオンラインにて助手の方々に審査していただいた。)

○事後学習

- ・文化祭に、臨海実習の活動を紹介(展示)し、自らの活動を全校生徒や教職員の方々に伝える。
- ・高校説明会や合格者説明会などの機会にコミュニケーションコーナーにて、ポスター展示を行った。
- ・2021年11月14日に、日本比較内分泌学会の記念公開フォーラム「高大連携で進化する海の探求」にて、オンライン上でポスター発表し、他県の高校生と交流を行った。

活動中の写真

